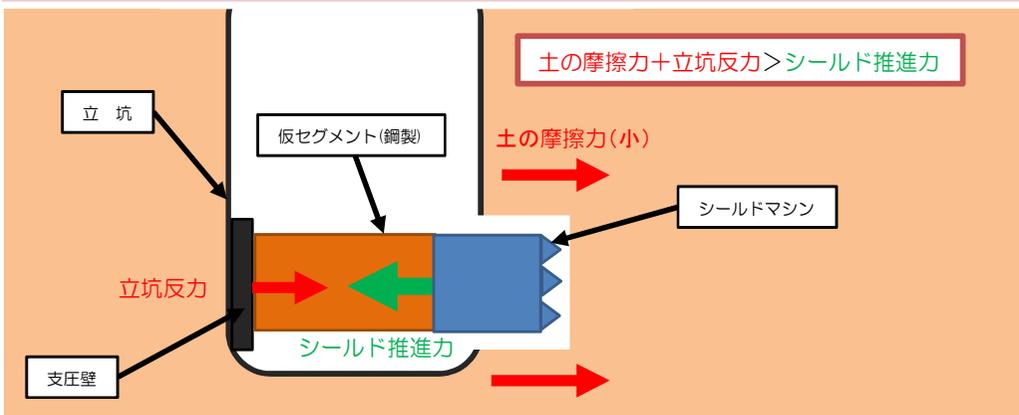
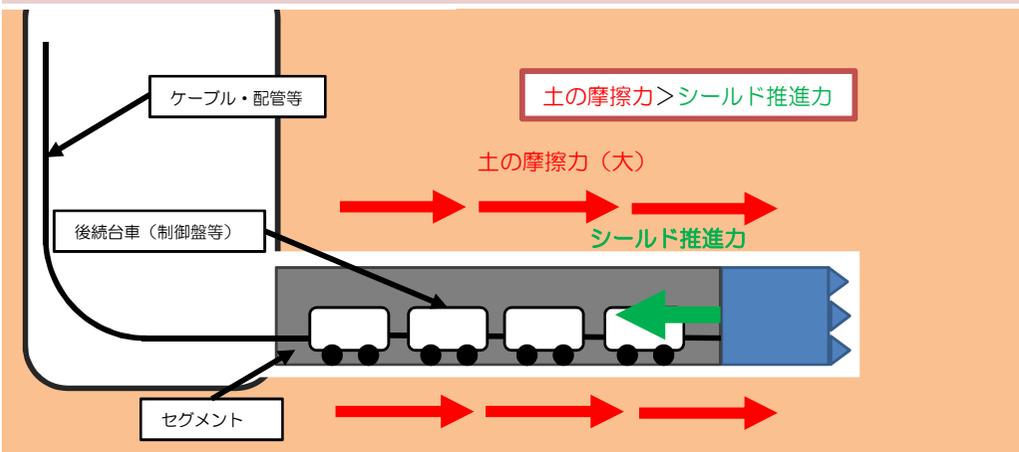


第4号では、立坑内に降ろしたシールド機で地下トンネルを築造していくところを紹介します。掘り始める初期の段階では、シールド機が掘り進める力を立坑内のコンクリートの壁(支圧壁)でバランスを取りながら掘り進めていきます。また、地下トンネルの築造が進むと、その中にシールド機を動かすために必要な設備を設置していきます。

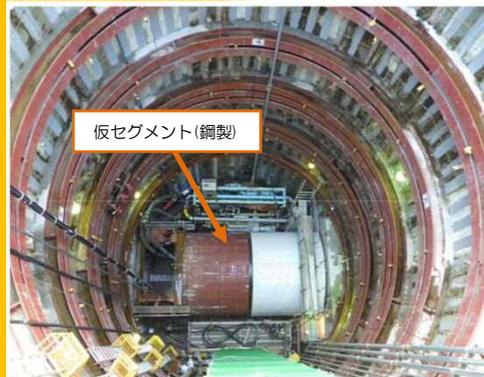
①シールドの推進力を土の摩擦力と立坑で受け持ちながら掘り進めていきます。



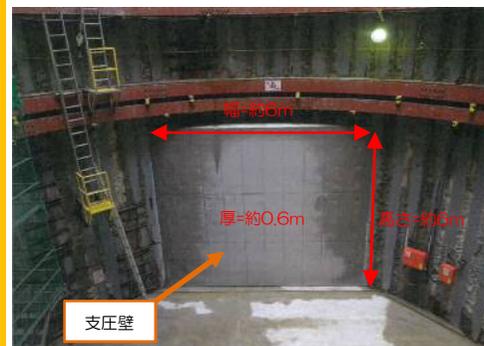
②掘り進めたトンネル内に後続台車(制御盤などの設備を積んだ台車)を設置していきます。



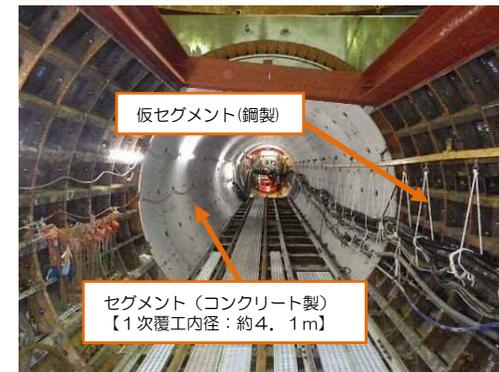
掘進状況①



支圧壁の設置状況



掘進状況②



後続台車設置状況



シールド機を押し進めるためにはとても大きな力と、たくさんの設備が必要になるんだネ！

